
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2007年第52週
(12月24日～12月30日)

* 2008年1月7日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

2008年1月8日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 患者報告数 2007年52週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		49週	50週	51週	52週	年累計	52週	年累計
一 類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ベスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二 類	急性灰白髄炎							
	結核	69	69	96	41	2991	340	20151
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
三 類	コレラ				1	3		12
	細菌性赤痢	4		2	1	86	3	450
	腸管出血性大腸菌感染症	4	2	2	2	476	11	4586
	腸チフス					11		47
	バラチフス					7	2	22
四 類	E型肝炎					3		54
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1	1			19	1	154
	エキノкокクス症					3		16
	黄熱							
	オウム病					1		30
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱				1	2		7
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					2		3
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病	3	1	1	2	15	26	370
	デング熱	1				23		89
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ #							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							98
	日本脳炎							10
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							3
マラリア			1		23	1	52	
野兔病								
ライム病					3		12	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	1	1			53	8	655	
レプトスピラ症				1	4	1	34	
ロッキー山紅斑熱								

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		49週	50週	51週	52週	年累計	52週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	2		4	166	9	781
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	3		1		40	1	231
	急性脳炎 **		1		1	20	1	216
	クリプトスポリジウム症					1		6
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	16	1	148
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					6	2	96
	後天性免疫不全症候群	16	11	14	5	515	8	1449
	ジアルジア症	1	1	1	1	19		56
	髄膜炎菌性髄膜炎					3		17
	先天性風しん症候群							
	梅毒	5	4	1	4	162	9	714
	破傷風					1	1	88
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
バンコマイシン耐性腸球菌感染症		2			17		80	
指定	インフルエンザ (H5N1)							
2008/1/7集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

2007年14週集計分より「高病原性鳥インフルエンザ」から「鳥インフルエンザ」に変更

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 41件

肺結核27件、その他14件で、推定感染地は国内29件、不明12件であった。年齢は20歳代5件、30歳代5件、40歳代1件、50歳代3件、60歳代11件、70歳代8件、80歳代7件、90歳代1件であった。60歳代1件の死亡が報告されている。

〈三類感染症〉

コレラ 1件

O1エルトル小川型で、国内感染が疑われている。

細菌性赤痢 1件

ソルネで、推定感染地は国内で、感染経路は不明であった。

腸管出血性大腸菌感染症 2件

患者、無症状病原体保有者が各1件で、血清型・毒素型は、O157(VT1・VT2)、O26(VT1)が各1件であった。年齢は10歳代と30歳代であった。

〈四類感染症〉

Q熱 1件

自宅にて犬、ハト、こうもり、うさぎを飼育しており、関連が疑われている。

つつが虫病 2件

推定感染地は都内島しょ地域と神奈川県であった。

レプトスピラ症 1件

職場でねずみが見かけられており、関連が疑われている。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 4件

すべて腸管アメーバ症で、推定感染経路は異性間性的接触2件、飲食物による経口感染2件であった。

急性脳炎 1件

患者は10歳未満で、原因病原体はインフルエンザウイルスA型と考えられている。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件

孤発性プリオン病古典型CJDで、60歳代であった。

後天性免疫不全症候群 5件

無症候キャリア4件、その他1件であった。推定感染地はすべて国内で、推定感染経路はすべて同性間性的接触であった。

ジアルジア症 1件

感染地は不明で、飲食物による経口感染が疑われている。

梅毒 4件

早期顕症梅毒Ⅰ期1件、早期顕症梅毒Ⅱ期2件、無症候梅毒1件で、推定感染経路はすべて性的接触(異性間3件、性別不明1件)であった。

五類定点把握対象疾患 患者報告数 2007年52週

疾病名	2007年				4週合計	年累計
	49週	50週	51週	52週		
RSウイルス感染症	102	115	126	81	424	1,401
インフルエンザ	1,362	2,052	2,536	2,182	8,132	53,889
咽頭結膜熱	57	47	47	36	187	2,790
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	280	279	337	190	1,086	11,912
感染性胃腸炎	2,755	3,110	3,148	2,019	11,032	46,749
水痘	200	267	245	267	979	8,867
手足口病	31	35	29	26	121	4,382
伝染性紅斑	32	37	34	25	128	2,879
突発性発しん	83	95	71	62	311	4,689
百日咳	6	4	7	2	19	151
風しん	0	0	0	1	1	35
ヘルパンギーナ	16	13	10	2	41	6,804
麻しん(成人麻しんを除く)	0	0	0	1	1	303
流行性耳下腺炎	30	22	39	32	123	1,939
不明発しん症	12	16	9	7	44	665
MCLS	0	4	2	1	7	110
急性出血性結膜炎	2	1	1	2	6	82
流行性角結膜炎	26	14	27	17	84	968
細菌性髄膜炎	2	2	0	0	4	33
無菌性髄膜炎	0	1	0	0	1	51
マイコプラズマ肺炎	10	13	12	3	38	239
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	2	0	1	3	22
成人麻しん	0	2	2	0	4	262
2008/1/7集計						

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は減少した。流行のピークは例年1月以降であることを考えると再度増加する可能性もあり、今後の推移に注意が必要である。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。例年の推移と比較すると、流行のピークは過ぎたと思われるが、まだ報告数自体は多いので、引き続き注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

中野区保健所管内定点医療機関

- ・1歳男児。季節はずれの手足口病。

*インフルエンザに関するコメントは16、17頁にまとめて記載しました。

五類定点把握対象疾患 患者報告数【年齢階級別】 2007年52週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん
～5か月	11	8			14	5			6
～11か月	20	18	4		101	12	1		32
1歳	31	65	5	2	249	42	15	1	24
2歳	8	75	4	6	147	49	2	1	
3歳	3	121	1	18	172	47	1	3	
4歳	4	141	4	27	152	37	1	3	
5歳		150	3	21	132	32	4	3	
6歳	1	132	5	28	106	16		5	
7歳		161	2	22	100	12	1	4	
8歳		133	1	22	88	6		1	
9歳		103	3	10	66	5			
10～14歳		234		13	177	3		4	
15～19歳		66	1	6	57				
20～29歳	3	266	3	15	458	1	1		
30～39歳		286							
40～49歳		142							
50～59歳		52							
60～69歳		16							
70～79歳		9							
80歳以上		4							
合計	81	2,182	36	190	2,019	267	26	25	62
先週比	-38	-329	-11	-143	-1,118	22	-3	-9	-9

注:小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	百日咳	風しん	ヘルパン ギーナ	麻しん (成人麻しん を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS
～5か月	1								
～11か月			1					1	1
1歳					1			6	
2歳			1	1	2				
3歳					3				
4歳		1			5		2		
5歳					5				
6歳					10				
7歳					1				
8歳						1			
9歳					2				
10～14歳					1		1		
15～19歳									
20～29歳	1				2		2		
30～39歳						1	8		
40～49歳							3		
50～59歳									
60～69歳							1		
70～79歳									
80歳以上									
合計	2	1	2	1	32	2	17	7	1
先週比	-5	1	-8	1	-7	1	-8	-2	-1

注:小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別】2007年52週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳
千代田	1	11			5	1				
中央区		14			10				1	
みなと	17	49	4	17	73	10	1			
新宿区		60		1	54	7				
文京		38		1	35	10	2	1		
台東	2	24	3	4	41	3			2	
墨田区	1	47		4	33	3	1	2	4	
江東区		81			109	7		1	2	
品川区		59		4	81	8	5	2		
目黒区		12		2	18			1		
大田区	13	118	9	9	146	17		5	9	
世田谷	2	113		9	118	4			4	
渋谷区		32	4		43				1	
中野区		75		6	95	9	1	1	5	
杉並		108			100	7			4	
池袋	1	23		2	16	3				
北区		53			37	7			1	
荒川区	1	25		3	26		1	1		1
板橋区	1	36		1	45	2			1	
練馬区	1	111	2	11	44	8			1	
足立	2	67	1	5	73	9		1		
葛飾区		59		2	58	32			3	
江戸川	8	202	5	21	110	16			6	
西多摩	5	48		3	80	6	3		2	
八王子	5	132	4	21	81	14	3	2	5	
南多摩	9	97	3	5	59	9	4		4	1
町田	2	70		17	123	27	2	6		
多摩立川		66		5	73	8				
多摩府中	1	184		13	79	15		1	2	
多摩小平	9	167	1	21	147	25	3	1	5	
島しょ		1		3	7					

東京都合計	81	2,182	36	190	2,019	267	26	25	62	2
定点当り報告数	0.55	7.68	0.25	1.30	13.83	1.83	0.18	0.17	0.42	0.01

	風しん	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人麻疹 を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS	合計
千代田									18
中央区				1	1	3			30
みなと							1		172
新宿区						4			126
文京				1		1			89
台東									79
墨田区				1					96
江東区				1		1			202
品川区		2							161
目黒区				1					34
大田区				2			1		329
世田谷				2	1				253
渋谷区									80
中野区						1			193
杉並						1			220
池袋				3					48
北区									98
荒川区				3					61
板橋区				1					87
練馬区									178
足立				8		1			167
葛飾区						2			156
江戸川				2					370
西多摩									147
八王子				2		1	4		274
南多摩				1					192
町田			1	1					249
多摩立川				1				1	154
多摩府中				1					296
多摩小平	1					2	1		383
島しょ									11

東京都合計	1	2	1	32	2	17	7	1	4,953
定点当り報告数	0.01	0.01	0.01	0.22	0.05	0.45	0.05	0.01	

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別・定点当たり】 2007年52週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳
千代田	0.25	2.20			1.25	0.25				
中央区		3.50			3.33				0.33	
みなと	2.83	6.13	0.67	2.83	12.17	1.67	0.17			
新宿区		7.50		0.20	10.80	1.40				
文京		7.60		0.33	11.67	3.33	0.67	0.33		
台東	0.67	4.80	1.00	1.33	13.67	1.00			0.67	
墨田区	0.33	7.83		1.33	11.00	1.00	0.33	0.67	1.33	
江東区		9.00			27.25	1.75		0.25	0.50	
品川区		5.90		0.67	13.50	1.33	0.83	0.33		
目黒区		2.00		0.67	6.00			0.33		
大田区	1.44	7.38	1.00	1.00	16.22	1.89		0.56	1.00	
世田谷	0.25	7.06		1.13	14.75	0.50			0.50	
渋谷区		5.33	1.00		10.75				0.25	
中野区		8.33		1.00	15.83	1.50	0.17	0.17	0.83	
杉並		9.00			16.67	1.17			0.67	
池袋	0.33	3.83		0.67	5.33	1.00				
北区		8.83			12.33	2.33			0.33	
荒川区	0.50	6.25		1.50	13.00		0.50	0.50		0.50
板橋区	0.17	3.00		0.17	7.50	0.33			0.17	
練馬区	0.20	10.09	0.40	2.20	8.80	1.60			0.20	
足立	0.40	5.58	0.20	1.00	14.60	1.80		0.20		
葛飾区		6.56		0.50	14.50	8.00			0.75	
江戸川	1.60	16.83	1.00	4.20	22.00	3.20			1.20	
西多摩	1.00	5.33		0.60	16.00	1.20	0.60		0.40	
八王子	1.25	13.20	1.00	5.25	20.25	3.50	0.75	0.50	1.25	
南多摩	2.25	10.78	0.75	1.25	14.75	2.25	1.00		1.00	0.25
町田	0.50	7.78		4.25	30.75	6.75	0.50	1.50		
多摩立川		5.08		0.83	12.17	1.33				
多摩府中	0.10	8.76		1.30	7.90	1.50		0.10	0.20	
多摩小平	1.50	11.93	0.17	3.50	24.50	4.17	0.50	0.17	0.83	
島しょ		0.50		3.00	7.00					

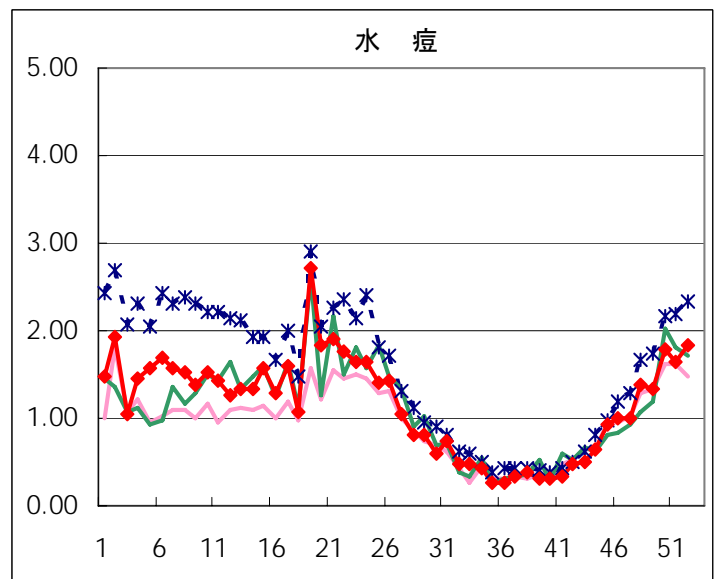
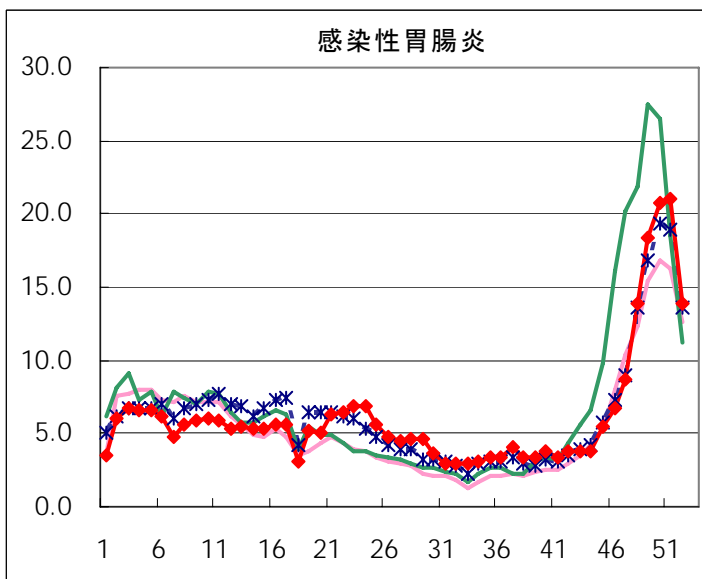
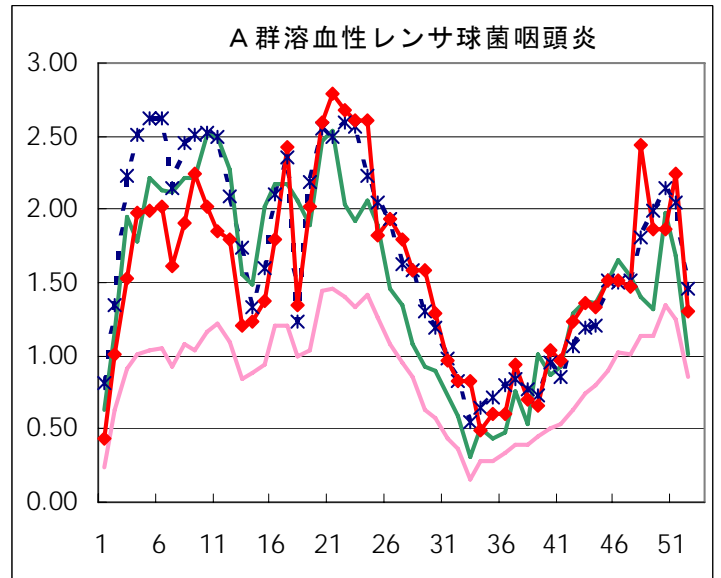
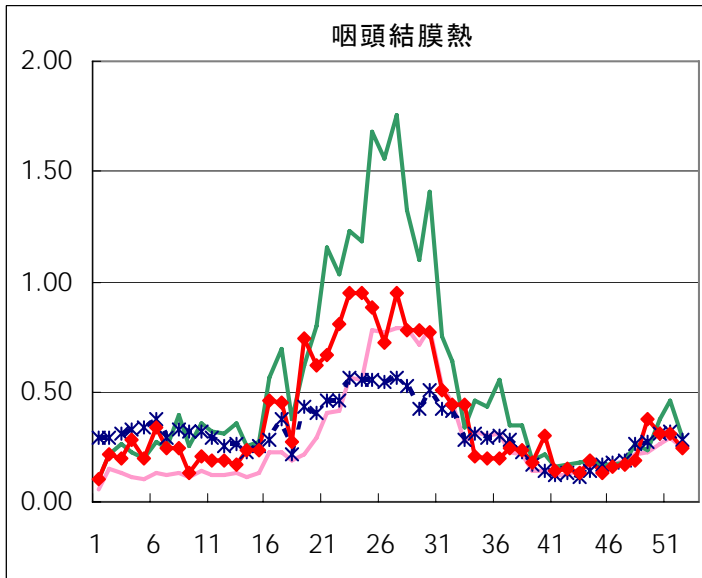
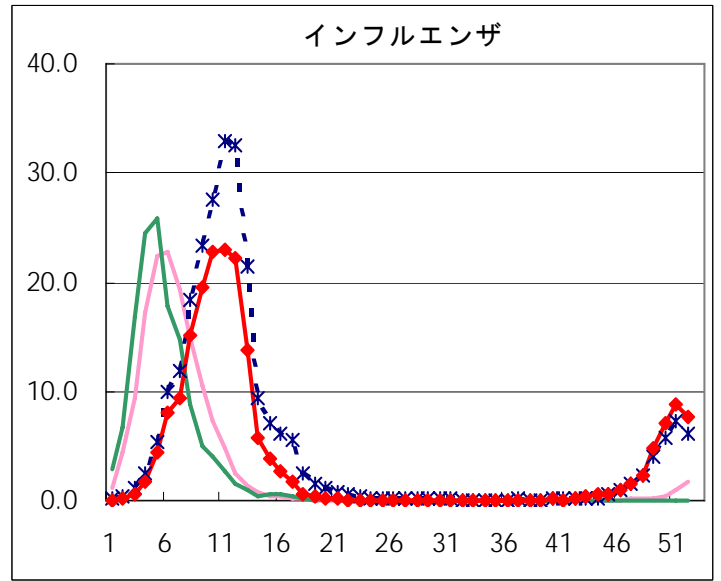
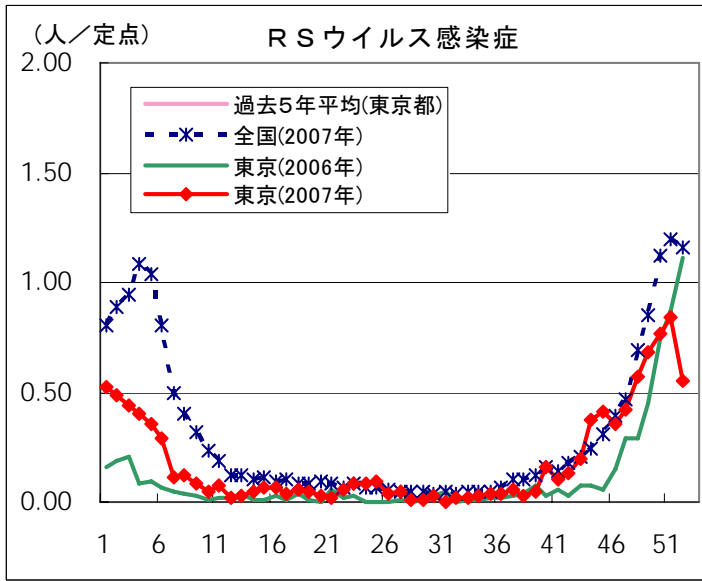
東京都合計	81	2,182	36	190	2,019	267	26	25	62	2
定点当り報告数	0.55	7.68	0.25	1.30	13.83	1.83	0.18	0.17	0.42	0.01

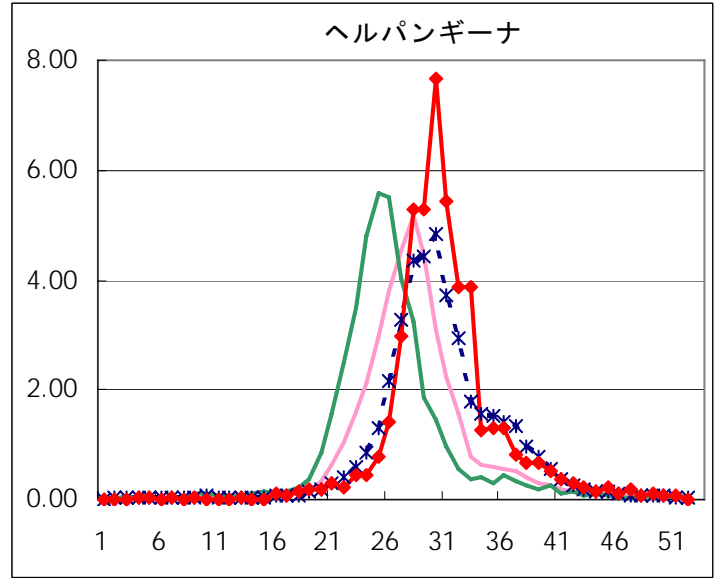
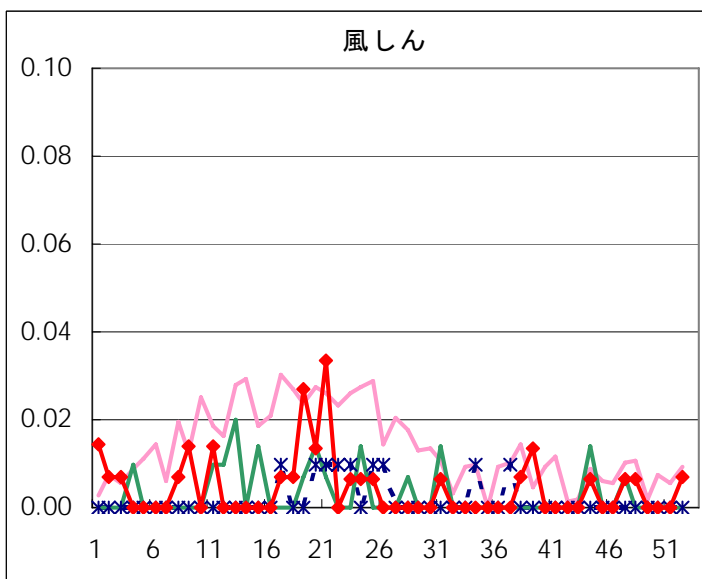
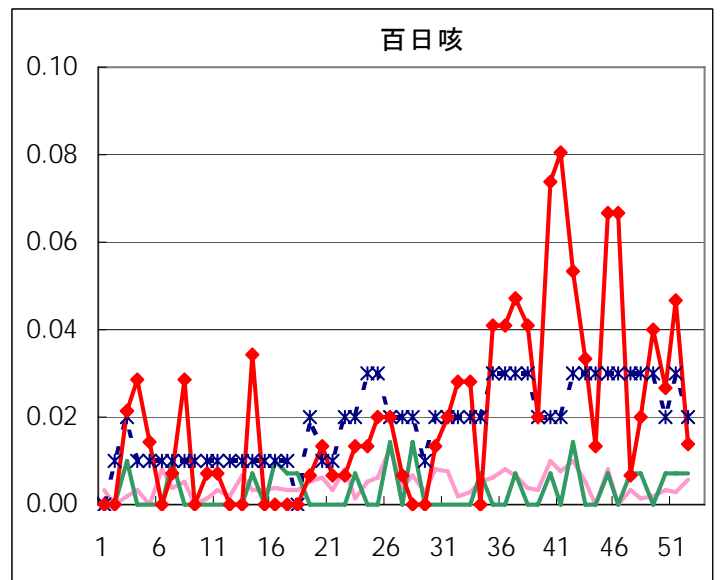
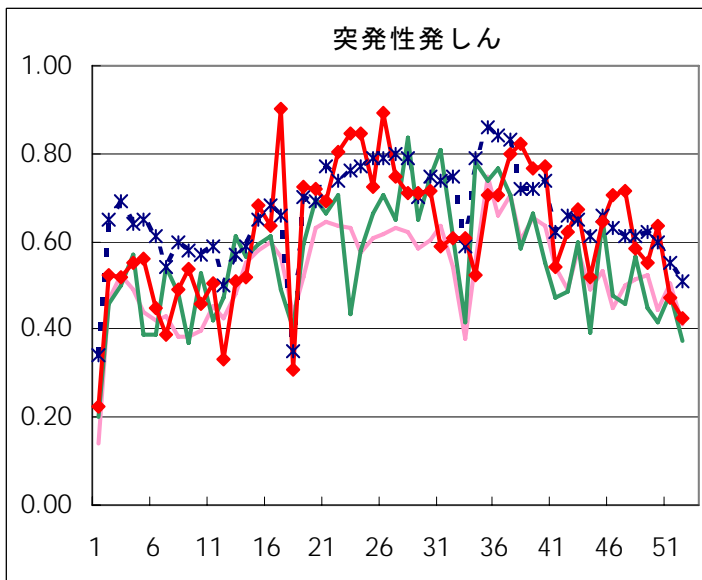
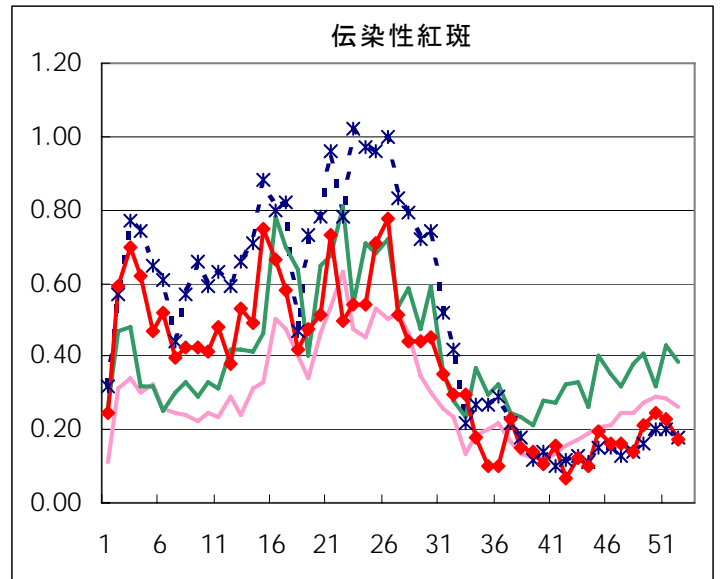
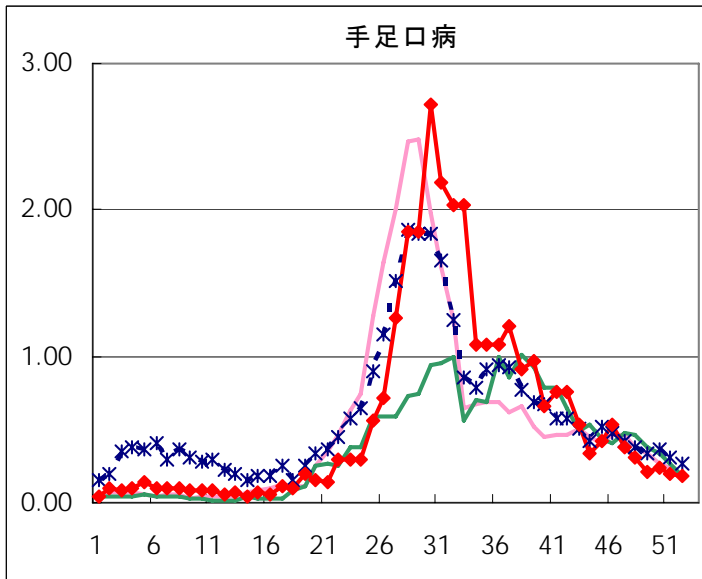
	風しん	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人麻疹 を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS
千代田								
中央区				0.33	1.00	3.00		
みなと							0.17	
新宿区						2.00		
文京				0.33		1.00		
台東								
墨田区				0.33				
江東区				0.25		1.00		
品川区		0.33						
目黒区				0.33				
大田区				0.22			0.11	
世田谷				0.25	0.50			
渋谷区								
中野区						1.00		
杉並						1.00		
池袋				1.00				
北区								
荒川区				1.50				
板橋区				0.17				
練馬区								
足立				1.60		0.50		
葛飾区						2.00		
江戸川				0.40				
西多摩								
八王子				0.50		0.50	1.00	
南多摩				0.25				
町田			0.25	0.25				
多摩立川				0.17				0.17
多摩府中				0.10				
多摩小平	0.17					1.00	0.17	
島しょ								

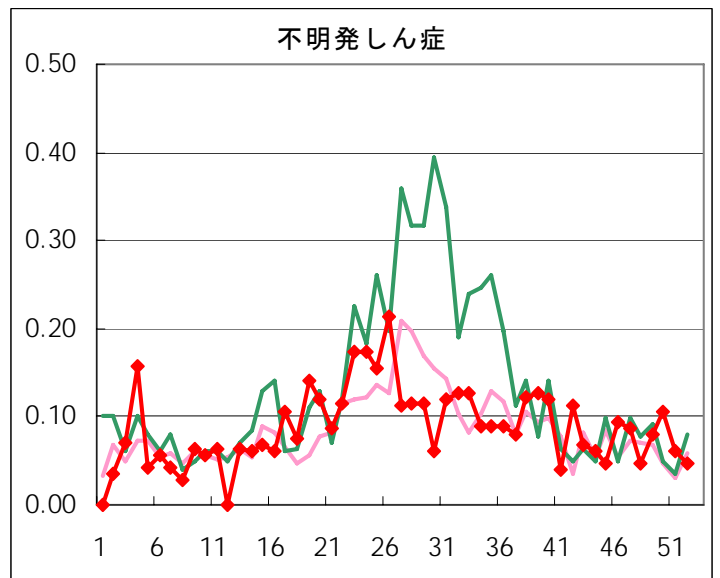
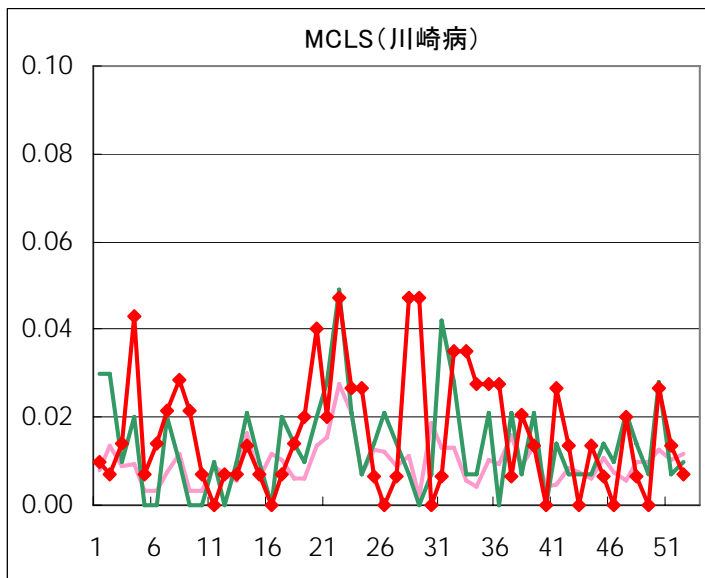
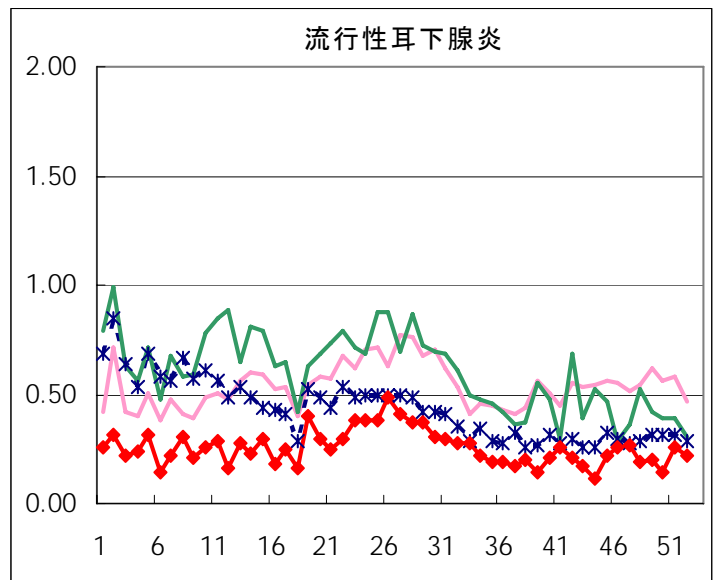
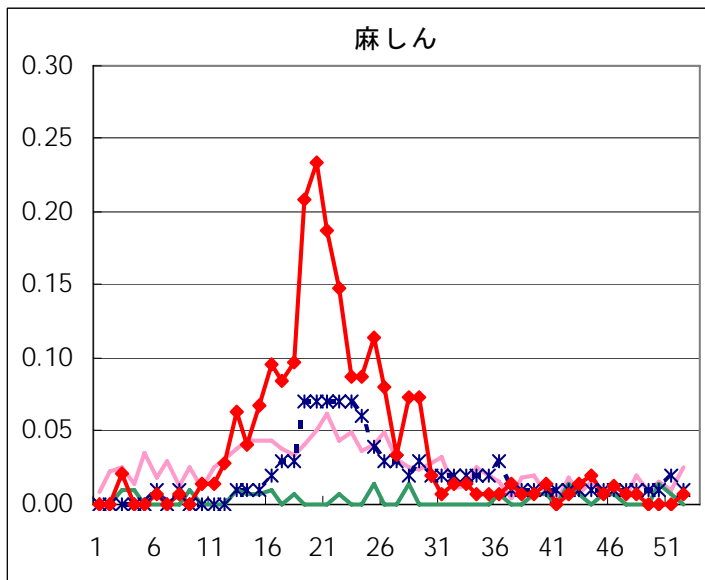
東京都合計	1	2	1	32	2	17	7	1
定点当り報告数	0.01	0.01	0.01	0.22	0.05	0.45	0.05	0.01

五類定点把握対象疾患 患者報告数【推移グラフ】 2007年52週現在

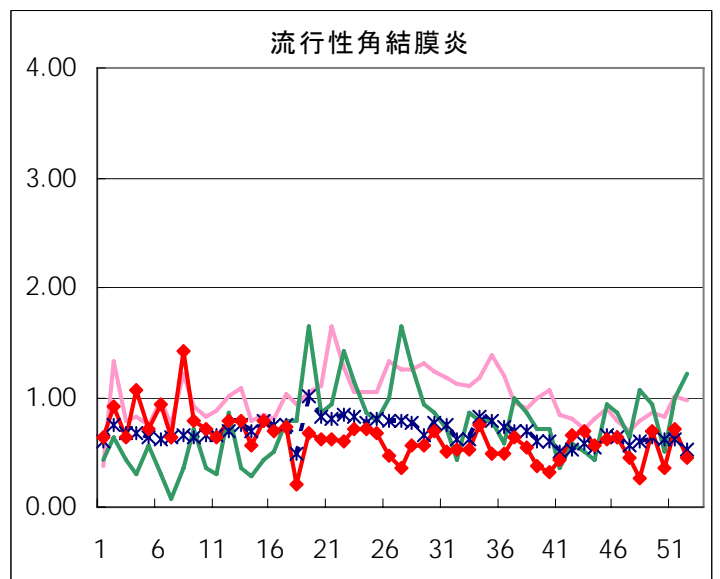
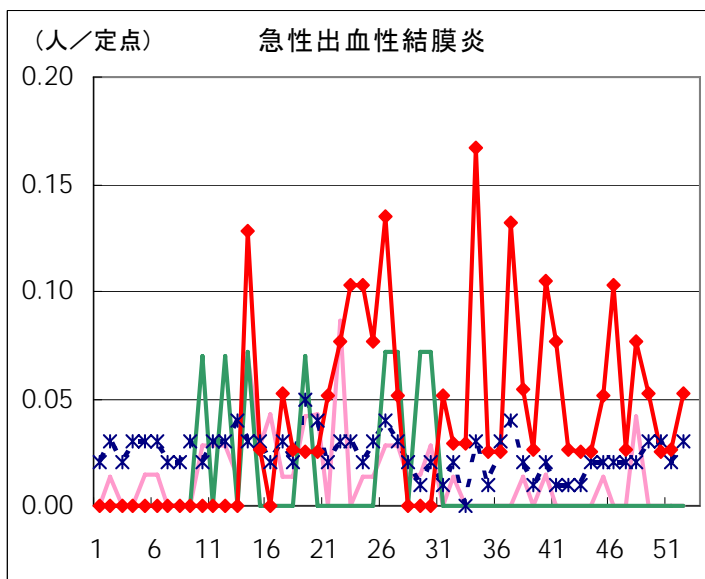
◆ 小児科・インフルエンザ定点



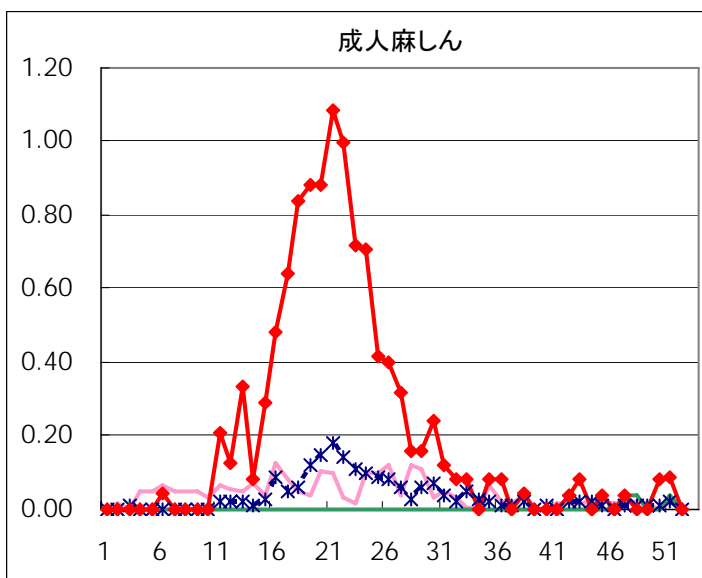
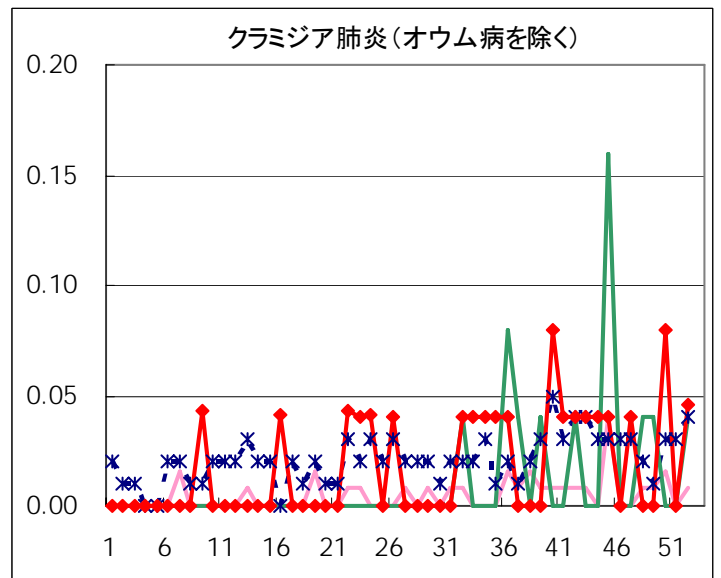
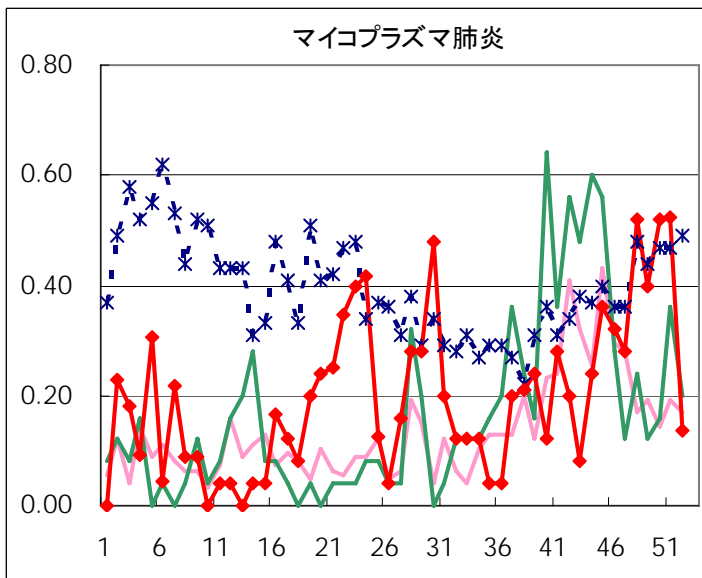
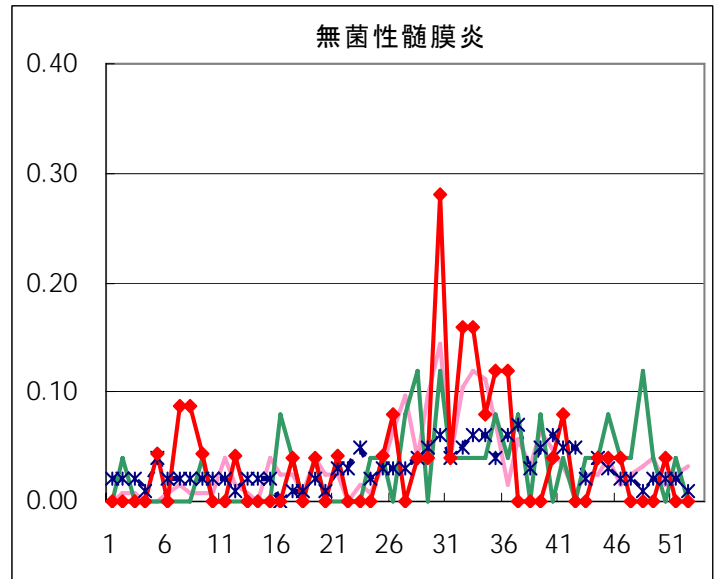
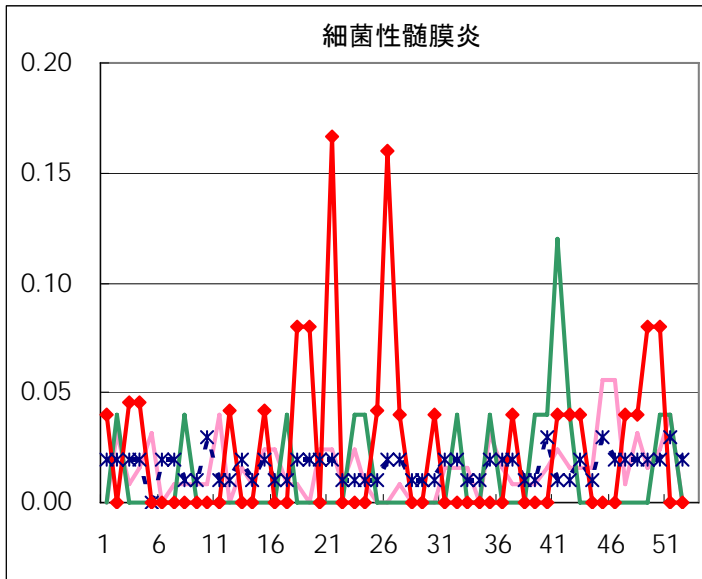




◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



疾患別の定点医療機関数(週単位報告分)			
定点種別	疾患	定点医療機関数	報告医療機関数
インフルエンザ	インフルエンザ	290	284
眼科	急性出血性結膜炎	39	38
	流行性角結膜炎		
基幹	細菌性髄膜炎	25	22
	無菌性髄膜炎		
	マイコプラズマ肺炎		
	クラミジア肺炎		
	成人麻疹		
小児科	上記を除く疾病	150	146

病原体検査情報

週別検査状況 2007年44週～51週

検出病原体・抗体		2007年								合計
		44	45	46	47	48	49	50	51	
ウイルス	アデノ	8	4	3	2	19	16	20	10	82
	ライノ	1			1			5	1	8
	ポリオ									
	コクサッキーA群									
	コクサッキーB群									
	エコー									
	エンテロ71									
	その他のエンテロ	9	8	4	6	10	6	4	2	49
	単純ヘルペス					3	2			5
	水痘・带状疱疹しん		1							1
	ヘルペス6/7	3		1		6	5	2	2	19
	EB	2				2	1		2	7
	サイトメガロ		1	1		1	2			5
	ムンプス			1		1			1	3
	麻疹									
	風しん									
	パルボB19				1					1
	RS	1	4	3	5	2	6	13	8	42
	ノロ	1	7	1	2	15	18	9	8	61
	ロタ		1	1						2
インフルエンザAH1	2		2	6	3	10	5	22	50	
インフルエンザAH3										
インフルエンザB						1			1	
デング	1								1	
その他のウイルス								1	1	
細菌	カンピロバクター	1								1
	サルモネラ									
	腸管出血性大腸菌									
	その他の腸管系病原菌									
	溶血性レンサ球菌									
	その他の細菌			1			1	1	1	4
その他の病原体										

臨床診断名別検査結果 2007年44週～51週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	合 計
搬入検体数	99	44	69	98	32	1		6		1	2	11	7		1		107	
アデノ	9	23	17	19		1		1		1	1	1	1				8	82
ライノ	3	3	1	1														8
ポリオ																		
コクサッキーA群																		
コクサッキーB群																		
エコー																		
エンテロ71																		
その他のエンテロ	2	9	11	14	1					1		5	1				5	49
単純ヘルペス				1	3												1	5
水痘・带状疱疹しん					1													1
ヘルペス6/7			2		1							2			1		13	19
EB													2				5	7
サイトメガロ			1	1													3	5
ムンプス													3					3
麻しん																		
風しん																		
パルボB19											1							1
RS		4	36	1													1	42
ノロ			1	57													3	61
ロタ				2														2
インフルエンザAH1	45	1	4															50
インフルエンザAH3																		
インフルエンザB	1																	1
デング																	1	1
その他のウイルス				1														1
カンピロバクター				1														1
サルモネラ																		
腸管出血性大腸菌																		
その他の腸管系病原菌																		
溶血性レンサ球菌																		
その他の細菌	2		1								1							4
その他の病原体																		
備考																		

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
12/7	インフルエンザ	1	咽頭拭い液	ライノウイルス72型	遺伝子
12/8	インフルエンザ	36	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/10	インフルエンザ	8	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/10	インフルエンザ	5	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/10	インフルエンザ	26	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/11	インフルエンザ	16	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/12	インフルエンザ	14	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/12	急性細気管支炎	23D	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/12	感染性胃腸炎	11M	糞便	ノロウイルス アデノウイルス	
12/13	インフルエンザ	10	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/13	インフルエンザ	17	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/13	インフルエンザ	33	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/13	感染性胃腸炎	2	糞便	ノロウイルス	
12/13	急性耳下腺炎	27	咽頭拭い液	ムンプスウイルス EBウイルス	
12/14	インフルエンザ	16	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/14	インフルエンザ	35	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/14	咽頭炎 気管支喘息	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
12/14	急性気管支炎 扁桃炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/14	急性細気管支炎	3M	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/14	急性細気管支炎	3M	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/14	感染性胃腸炎	2	糞便	ノロウイルス	
12/15	インフルエンザ	22	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/15	インフルエンザ	9	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型 アデノウイルス	
12/16	インフルエンザ	8	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/17	インフルエンザ	11	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/17	インフルエンザ	29	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/17	インフルエンザ	54	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/17	インフルエンザ	24	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/17	急性胃腸炎	10M	咽頭拭い液	アデノウイルス RSウイルス ノロウイルス	
12/17	急性胃腸炎	2	直腸拭い液	アデノウイルス	
12/17	けいれん群発	1	糞便	ノロウイルス エンテロウイルス	
12/18	インフルエンザ	41	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/18	急性肺炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス ノロウイルス	
12/18	肺炎	5	咽頭拭い液	アデノウイルス	
12/18	急性気管支炎	3M	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/18	インフルエンザ	37	うがい液	インフルエンザウイルスAH1型 アデノウイルス	
12/18	不明熱	1	咽頭拭い液	RSウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
12/19	川崎病	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	遺伝子
12/19	急性胃腸炎	82	糞便	ノロウイルス アデノウイルス	
12/20	インフルエンザ	39	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1型	
12/20	急性細気管支炎	7M	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/20	不明発しん症 伝染性紅斑	9	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニア	
12/20	乳児下痢症	1	直腸拭い液	ノロウイルス	
12/21	インフルエンザ	6	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1型	
12/21	急性胃腸炎	5	直腸拭い液	サポウイルス アデノウイルス	
記載無し	川崎病不全型	1	咽頭拭い液	アデノウイルス EBウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	

定点医療機関からのコメント

◇インフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関から報告のあった患者に関するコメント
	A	B	
みなと	14		
	6		
	3		
墨田区	2		
品川区	10		
	9		
	2		
目黒区	4		
	1		
	7		
大田区	8		
	11		
	3		
	6		
	1		
	6		
	19		
	4		
世田谷	1		
	11		
	2		
	6		

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関から報告のあった患者に関するコメント
	A	B	
渋谷区	7 3	2	B型の患者2名のうち1名はイタリア帰り
中野区	8 10 19 2 10 2	1 2	母子同時に発病しました。 患者12名。いずれも予防接種は行っていません。
池袋	2 4		
北区	9 17 5 4 5		
板橋区	4		
練馬区	20		
足立	16 20		
西多摩	1 10 1 4	2	A型1名は40歳代男性、B型2名は30歳代男性及び40歳代男性
多摩立川	3 2 4		患者2名は10歳男児、及び12歳男児 患者4名のうち、3歳児は予防接種済
多摩府中	5 9 23		
多摩小平	16 33 3 12 15 44		集団発生ちらほら。すべてA型。全般的にみると、例年と比べて、症状が軽いように思います。
八王子市	29 21 12 6 6 38 1	1	B型は5歳女児。